

トッケンの特別支援への取り組み

障害がある子どもや、発達障害の可能性のある子どもたちが通う幼稚園や保育園。私たちトッケンは、「そんな環境にいる子どもたちにも楽しく遊んでもらえる遊具をつくりたい」という思いから、特別支援への取り組みを行っています。

様々な障害を持つ子どもたちが遊ぶ遊具（または使う道具）は、通常の仕様では対応できないことが多いため特別仕様となります。トッケンでは、現場の先生方や関係者のご意見をいただきながら、長年培ってきたものづくりのノウハウを活かし、特別仕様の遊具の企画開発を行っています。また、自社製品以外にも『共遊教材』として、特別支援向けの教材の取り扱いも行っております。

私たちトッケンは遊具メーカーとして、すべての子どもたちが楽しく遊び、学べる遊具を提供していきたいと考えています。これからも、関係各所と連携を図りながら特別支援への取り組みを積極的に行ってまいります。

主な活動

- 神奈川県内の特別支援学校主催の 展示会への出展
- (社)横浜市リハビリテーション事業団様との 共同開発
- 児童デイサービスセンター、療育センターなどでの 新製品モニタリング 及び 専門家へのヒアリング実施



特別支援学校主催の展示会への出展

できること

1. 特注品の製造

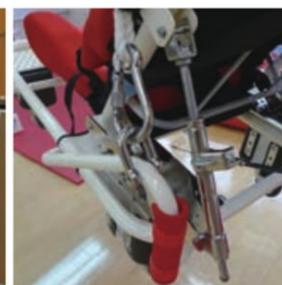
施設様などからのご依頼で特注品の製造を行っております。
その場合、デザイン・設計などのご相談もお請けしております。

2. 専門家との共同開発

“障害児から健常児、子どもから高齢者まで共に楽しめる”
をコンセプトにした「共遊教材」の商品開発に取り組んでおります。
専門家との共同開発も積極的に行ってまいります。



製品開発のモニタリングの様子



横浜市総合リハビリテーションセンター様のご依頼で製作した特注吊り遊具。